

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	約10年間（2013年 8月30日～2023年 8月22日）	
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主 要 投 資 対 象	ベ ビ ー フ ァ ン ド	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドの受益証券
	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	欧州の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）
マザーファンドの運用方法	①主として、欧州の金融商品取引所上場株式等（不動産投資信託証券を含みます。以下同じ。）に投資し、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。 ②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。 イ. 欧州の株式等の中から、時価総額や流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。 ロ. 投資対象銘柄の中から、予想配当利回り、企業の利益成長性、財務内容等を分析し、組入候補銘柄を選定します。 ハ. 組入候補銘柄から、国および業種や銘柄の分散、株価バリュエーション等を勘案してポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドの助言を受けます。 ④株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。 ※ベビーファンド「為替ヘッジあり」においては、保有実質外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないます。	
組 入 制 限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ欧州高配当株ファンド
(為替ヘッジあり／為替ヘッジなし)

運用報告書(全体版)
第 9 期
(決算日 2018年 2月22日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）」は、このたび、第 9 期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0 1 2 0 - 1 0 6 2 1 2
（営業日の 9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<5775>
<5776>

為替ヘッジあり

最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 率	投資信託 証 券 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
5 期末 (2016年 2 月22日)	9, 252	0	△ 8. 8	11, 478	△ 9. 4	94. 0	—	—	9, 908
6 期末 (2016年 8 月22日)	9, 553	180	5. 2	12, 342	7. 5	94. 7	—	0. 8	7, 160
7 期末 (2017年 2 月22日)	9, 844	30	3. 4	13, 673	10. 8	99. 2	—	—	5, 582
8 期末 (2017年 8 月22日)	9, 871	180	2. 1	13, 973	2. 2	97. 4	—	—	4, 363
9 期末 (2018年 2 月22日)	10, 200	60	3. 9	14, 370	2. 8	97. 2	—	—	3, 642

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10, 000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また MSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

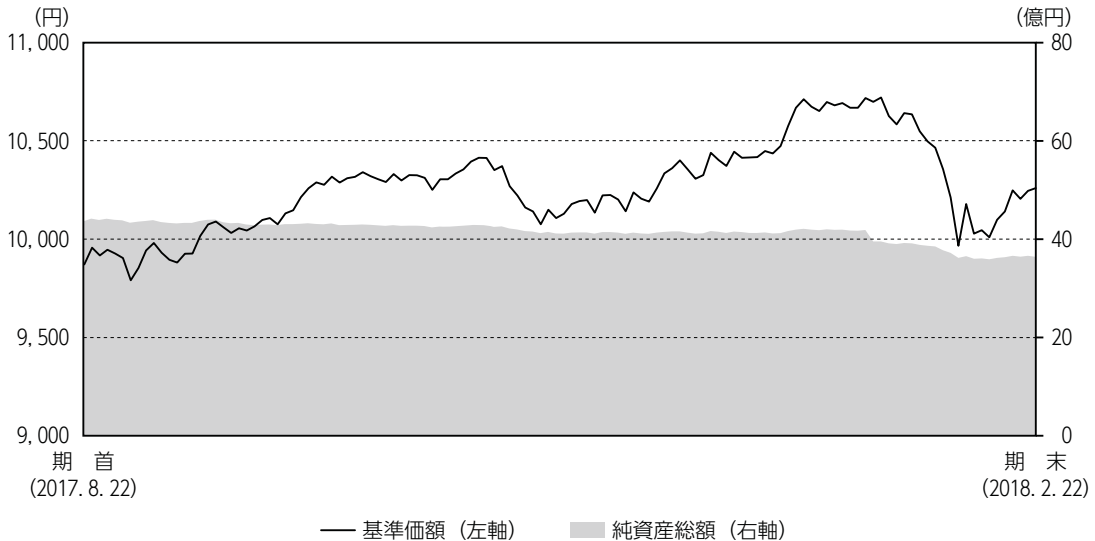
(注 4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）期末の基準価額は分配金込みです。

■ 基準価額・騰落率

期 首：9,871円

期 末：10,200円（分配金60円）

騰落率：3.9%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

欧州株式市況は、期末にかけてリスク回避的な動きとなり上昇率を縮小したものの、堅調な経済指標の発表などを受けて上昇しました。このような環境の中、保有していた欧州株式が現地通貨建てで上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース)		株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期 首) 2017年 8月22日	円	%		%	%	%	%
	9,871	—	13,973	—	97.4	—	—
8 月末	9,854	△ 0.2	13,919	△ 0.4	99.9	—	—
9 月末	10,147	2.8	14,504	3.8	98.5	—	—
10月末	10,334	4.7	14,809	6.0	98.2	—	—
11月末	10,225	3.6	14,602	4.5	99.3	—	—
12月末	10,436	5.7	14,681	5.1	99.4	—	—
2018年 1 月末	10,549	6.9	14,935	6.9	97.4	—	—
(期 末) 2018年 2月22日	10,260	3.9	14,370	2.8	97.2	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2017. 8. 23 ～ 2018. 2. 22）

■ 欧州株式市況

欧州株式市況は、期首より、北朝鮮をめぐる地政学リスクの高まりを受けて上値が重いスタートとなったものの、その後は堅調な経済指標の発表などをを受けて堅調な展開となりました。しかし2017年11月から12月にかけては、ユーロ高を背景とした利益確定売りが上値を抑える展開となりました。2018年1月に入ると、良好な経済見通しや、英国のEU（欧州連合）離脱交渉の進展観測などが好感され上昇しましたが、1月下旬から2月上旬にかけてはインフレ率上昇への懸念からリスク回避的な動きとなり、上昇率を縮小して期末を迎えました。

前期における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないます。

■ ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組み入れます。強固なバランスシートや潤沢なキャッシュフローが望める企業を中心に、ポートフォリオを構築してまいります。緩和的な金融環境下、欧州景気の回復や、増加が見込まれるインフラ（社会基盤）投資の恩恵が期待される銘柄は投資魅力が高いと考えており、注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

ポートフォリオについて

（2017. 8. 23 ～ 2018. 2. 22）

■当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないました。

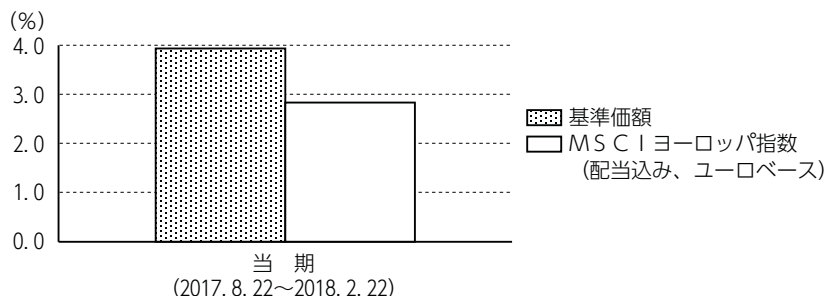
■ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフローなどの成長性や負債比率などの財務体質の健全性を考慮し、ポートフォリオに組み入れました。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄の組み入れを行ないました。セクターでは、欧州の景気回復の恩恵が期待されローン残高の拡大が見込まれた銀行を中心に金融や、強固なブランド力を有しバリュエーション面でも割安感があると判断した銘柄を中心に生活必需品などのセクターを高位組み入れとしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）を掲載しております。



分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は60円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2017年8月23日 ～2018年2月22日	
当期分配金（税込み）（円）		60
対基準価額比率（％）		0.58
当期の収益（円）		60
当期の収益以外（円）		—
翌期繰越分配対象額（円）		1,048

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	74.06円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	839.80
(d) 分配準備積立金	194.70
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	1,108.57
(f) 分配金	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	1,048.57

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないます。

■ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組み入れます。強固なバランスシートを有し継続的に高い利益成長が望める企業を中心に、ポートフォリオを構築してまいります。緩和的な金融環境下、欧州景気の回復や、新興国の高い経済成長の恩恵が期待される銘柄は投資魅力が高いと考えており、注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2017. 8. 23～2018. 2. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	83円	0. 810%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は 10, 270円です。
（ 投 信 会 社 ）	(39)	(0. 378)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(42)	(0. 405)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 銀 行 ）	(3)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	9	0. 085	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(9)	(0. 085)	
有価証券取引税	4	0. 036	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(4)	(0. 036)	
そ の 他 費 用	3	0. 025	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0. 023)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	98	0. 957	

（注 1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注 2）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注 3）比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年8月23日から2018年2月22日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	159,371	190,000	1,011,820	1,266,500

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2017年8月23日から2018年2月22日まで)

項 目	当 期
	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	4,199,511千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,802,753千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.72

(注1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	3,750,496	2,898,047	3,576,770

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年2月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	3,576,770	96.7
コール・ローン等、その他	122,944	3.3
投資信託財産総額	3,699,714	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

なお、2月22日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=149.49円、1スイス・フラン=114.46円、1デンマーク・クローネ=17.71円、1ノルウェー・クローネ=13.66円、1スウェーデン・クローネ=13.21円、1ユーロ=131.91円です。

(注3) ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（5,129,961千円）の投資信託財産総額（5,214,989千円）に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年2月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	7,244,433,431円
コール・ローン等	15,652,603
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド（評価額）	3,576,770,699
未収入金	3,652,010,129
(B) 負債	3,602,118,028
未払金	3,544,768,030
未払収益分配金	21,424,635
未払解約金	1,862,121
未払信託報酬	33,950,171
その他未払費用	113,071
(C) 純資産総額（A－B）	3,642,315,403
元本	3,570,772,554
次期繰越損益金	71,542,849
(D) 受益権総口数	3,570,772,554口
1万口当り基準価額（C／D）	10,200円

*期首における元本額は4,419,846,376円、当期中における追加設定元本額は

40,580,303円、同解約元本額は889,654,125円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,200円です。

■損益の状況

当期 自2017年8月23日 至2018年2月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 5,030円
受取利息	652
支払利息	△ 5,682
(B) 有価証券売買損益	172,425,783
売買益	559,512,359
売買損	△ 387,086,576
(C) 信託報酬等	△ 34,063,242
(D) 当期損益金 (A + B + C)	138,357,511
(E) 前期繰越損益金	△ 345,266,649
(F) 追加信託差損益金	299,876,622
(配当等相当額)	(160,433,155)
(売買損益相当額)	(139,443,467)
(G) 合計 (D + E + F)	92,967,484
(H) 収益分配金	△ 21,424,635
次期繰越損益金 (G + H)	71,542,849
追加信託差損益金	299,876,622
(配当等相当額)	(160,433,155)
(売買損益相当額)	(139,443,467)
分配準備積立金	74,545,856
繰越損益金	△ 302,879,629

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	26,445,341円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	299,876,622
(d) 分配準備積立金	69,525,150
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	395,847,113
(f) 分配金	21,424,635
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	374,422,478
(h) 受益権総口数	3,570,772,554口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	60円

- ＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、2月22日現在の基準価額（1万口当り10,200円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●信託期間の延長について

信託期間を5年間延長し、信託期間終了日を2018年8月22日から2023年8月22日に変更しました。

為替ヘッジなし

最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCIヨーロッパ指数 （配当込み、円換算）		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率	投資信託 証券 組入比率	純 資 産 総 額
	（分配落）	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	（参考指数）	期 中 騰 落 率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
5 期末 (2016年 2 月22日)	8,812	0	△ 19.0	11,049	△ 18.0	95.2	—	—	3,763
6 期末 (2016年 8 月22日)	7,815	110	△ 10.1	10,762	△ 2.6	96.0	—	0.8	2,807
7 期末 (2017年 2 月22日)	8,626	40	10.9	12,584	16.9	99.4	—	—	2,131
8 期末 (2017年 8 月22日)	8,960	170	5.8	13,835	9.9	99.4	—	—	1,718
9 期末 (2018年 2 月22日)	9,569	60	7.5	14,554	5.2	98.3	—	—	1,568

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）期末の基準価額は分配金込みです。

基準価額・騰落率

期 首：8,960円

期 末：9,569円（分配金60円）

騰落率：7.5%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

欧州株式市況は、期末にかけてリスク回避的な動きとなり上昇率を縮小したものの、堅調な経済指標の発表などを受けて上昇しました。また為替につきましても、政局の不透明感の後退や良好な経済指標の発表などを背景に、欧州主要通貨は円に対して上昇しました。このような環境の中、欧州の株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジなし）

年 月 日	基 準 価 額		MSCIヨーロッパ指数 （配当込み、円換算）		株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	（参考指数）	騰 落 率			
	円	%		%	%	%	%
（期 首）2017年 8 月22日	8,960	—	13,835	—	99.4	—	—
8 月末	9,086	1.4	14,036	1.5	98.4	—	—
9 月末	9,634	7.5	14,795	6.9	98.7	—	—
10月末	9,699	8.2	14,982	8.3	98.5	—	—
11月末	9,646	7.7	14,890	7.6	99.0	—	—
12月末	9,980	11.4	15,210	9.9	98.5	—	—
2018年 1 月末	10,159	13.4	15,490	12.0	97.9	—	—
（期 末）2018年 2 月22日	9,629	7.5	14,554	5.2	98.3	—	—

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2017. 8. 23 ～ 2018. 2. 22）

■ 欧州株式市況

欧州株式市況は、期首より、北朝鮮をめぐる地政学リスクの高まりを受けて上値が重いスタートとなったものの、その後は堅調な経済指標の発表などを受けて堅調な展開となりました。しかし2017年11月から12月にかけては、ユーロ高を背景とした利益確定売りが上値を抑える展開となりました。2018年1月に入ると、良好な経済見通しや、英国のEU（欧州連合）離脱交渉の進展観測などが好感され上昇しましたが、1月下旬から2月上旬にかけてはインフレ率上昇への懸念からリスク回避的な動きとなり、上昇率を縮小して期末を迎えました。

■ 為替相場

為替相場は、欧州主要通貨は円に対して上昇しました。欧州における政局の不透明感の後退、良好な経済指標が発表されたこと、企業業績拡大への期待感などを背景に、欧州主要通貨が円に対して買われました。

前期における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■ ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組み入れます。強固なバランスシートや潤沢なキャッシュフローが望める企業を中心に、ポートフォリオを構築してまいります。緩和的な金融環境下、欧州景気の回復や、増加が見込まれるインフラ（社会基盤）投資の恩恵が期待される銘柄は投資魅力が高いと考えており、注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

ポートフォリオについて

（2017. 8. 23 ～ 2018. 2. 22）

■当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

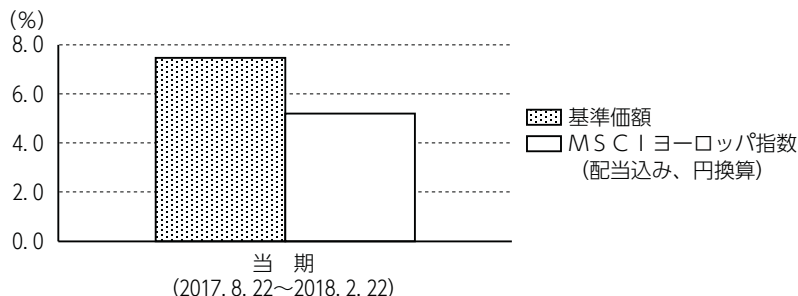
■ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフローなどの成長性や負債比率などの財務体質の健全性を考慮し、ポートフォリオに組み入れました。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄の組み入れを行ないました。セクターでは、欧州の景気回復の恩恵が期待されローン残高の拡大が見込まれた銀行を中心に金融や、強固なブランド力を有しバリュエーション面でも割安感があると判断した銘柄を中心に生活必需品などのセクターを高位組み入れとしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）を掲載しております。



分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は60円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2017年8月23日 ～2018年2月22日	
当期分配金（税込み）（円）		60
対基準価額比率（％）		0.62
当期の収益（円）		60
当期の収益以外（円）		—
翌期繰越分配対象額（円）		1,144

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	76.92円
(b) 経費控除後の有価証券売却等損益	0.00
(c) 収益調整金	338.47
(d) 分配準備積立金	788.82
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	1,204.21
(f) 分配金	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	1,144.21

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

■ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組み入れます。強固なバランスシートを有し継続的に高い利益成長が望める企業を中心に、ポートフォリオを構築してまいります。緩和的な金融環境下、欧州景気の回復や、新興国の高い経済成長の恩恵が期待される銘柄は投資魅力が高いと考えており、注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2017. 8. 23～2018. 2. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	79円	0.812%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,706円です。
（投 信 会 社）	(37)	(0.379)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(39)	(0.406)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(3)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	8	0.085	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(8)	(0.085)	
有価証券取引税	3	0.036	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(3)	(0.036)	
そ の 他 費 用	2	0.026	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(2)	(0.023)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	93	0.958	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注2）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注3）比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年8月23日から2018年2月22日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	41,641	53,000	286,363	354,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2017年8月23日から2018年2月22日まで)

項 目	当 期
	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	4,199,511千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,802,753千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.72

(注1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	1,507,306	1,262,584	1,558,281

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年2月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	1,558,281	97.9
コール・ローン等、その他	34,200	2.1
投資信託財産総額	1,592,481	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月22日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド＝149.49円、1スイス・フラン＝114.46円、1デンマーク・クローネ＝17.71円、1ノルウェー・クローネ＝13.66円、1スウェーデン・クローネ＝13.21円、1ユーロ＝131.91円です。

(注3) ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（5,129,961千円）の投資信託財産総額（5,214,989千円）に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年2月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,592,481,732円
コール・ローン等	14,200,106
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド（評価額）	1,558,281,626
未収入金	20,000,000
(B) 負債	23,710,564
未払収益分配金	9,836,256
未払信託報酬	13,828,298
その他未払費用	46,010
(C) 純資産総額（A－B）	1,568,771,168
元本	1,639,376,069
次期繰越損益金	△ 70,604,901
(D) 受益権総口数	1,639,376,069口
1万口当り基準価額（C/D）	9,569円

* 期首における元本額は1,917,535,356円、当期中における追加設定元本額は92,464,542円、同解約元本額は370,623,829円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,569円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は70,604,901円です。

■損益の状況

当期 自2017年8月23日 至2018年2月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 1,858円
受取利息	132
支払利息	△ 1,990
(B) 有価証券売買損益	115,751,157
売益	141,241,229
売損	△ 25,490,072
(C) 信託報酬等	△ 13,874,308
(D) 当期損益金 (A + B + C)	101,874,991
(E) 前期繰越損益金	△ 218,132,745
(F) 追加信託差損益金	55,489,109
(配当等相当額)	(53,672,266)
(売買損益相当額)	(1,816,843)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 60,768,645
(H) 収益分配金	△ 9,836,256
次期繰越損益金 (G + H)	△ 70,604,901
追加信託差損益金	55,489,109
(配当等相当額)	(53,672,266)
(売買損益相当額)	(1,816,843)
分配準備積立金	132,091,431
繰越損益金	△ 258,185,441

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	12,610,243円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	55,489,109
(d) 分配準備積立金	129,317,444
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	197,416,796
(f) 分配金	9,836,256
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	187,580,540
(h) 受益権総口数	1,639,376,069口

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	60円

- ＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、2月22日現在の基準価額（1万口当り9,569円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《お知らせ》

●信託期間の延長について

信託期間を5年間延長し、信託期間終了日を2018年8月22日から2023年8月22日に変更しました。

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

運用報告書 第9期 (決算日 2018年2月22日)

(計算期間 2017年8月23日～2018年2月22日)

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドの第9期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	欧州の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）
運 用 方 法	①主として、欧州の金融商品取引所上場株式等（不動産投資信託証券を含みます。以下同じ。）に投資し、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。 ②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。 イ. 欧州の株式等の中から、時価総額や流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。 ロ. 投資対象銘柄の中から、予想配当利回り、企業の利益成長性、財務内容等を分析し、組入候補銘柄を選定します。 ハ. 組入候補銘柄から、国および業種や銘柄の分散、株価バリュエーション等を勘案してポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドの助言を受けます。 ④株式等の組入比率は、通常の状態で高位に維持することを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	無制限

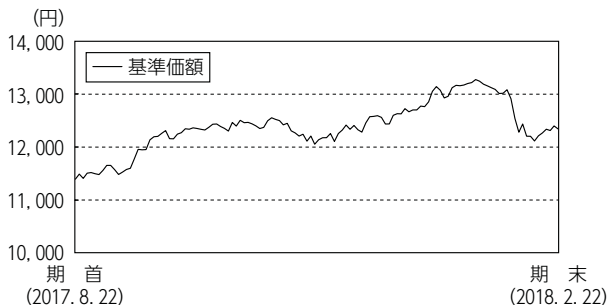
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準価額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株式組入 比率	株式先物 比率	投資信託 証券 組入比率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	%	%	%
(期首) 2017年8月22日	11,393	—	13,835	—	99.4	—	—
8月末	11,558	1.4	14,036	1.5	98.4	—	—
9月末	12,272	7.7	14,795	6.9	98.7	—	—
10月末	12,372	8.6	14,982	8.3	98.5	—	—
11月末	12,321	8.1	14,890	7.6	99.0	—	—
12月末	12,764	12.0	15,210	9.9	98.5	—	—
2018年1月末	13,012	14.2	15,490	12.0	98.0	—	—
(期末) 2018年2月22日	12,342	8.3	14,554	5.2	99.0	—	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCIヨーロッパ指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,393円 期末：12,342円 騰落率：8.3%

【基準価額の主な変動要因】

欧州株式市況は、期末にかけてリスク回避的な動きとなり上昇率を縮小したものの、堅調な経済指標の発表などを受けて上昇しました。また為替につきましても、政局の不透明感の後退や良好な経済指標の発表などを背景に、欧州主要通貨は円に対して上昇しました。このような環境の中、欧州の株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○欧州株式市況

欧州株式市況は、期首より、北朝鮮をめぐる地政学リスクの高まりを受けて上値が重いスタートとなったものの、その後は堅調な経済指標の発表などを受けて堅調な展開となりました。しかし2017年11月から12月にかけては、ユーロ高を背景とした利益確定売りが上値を抑える展開となりました。2018年1月に入ると、良好な経済見通しや、英国のEU(欧州連合)離脱交渉の進展観測などが好感され上昇しましたが、1月下旬から2月上旬にかけてはインフレ率上昇への懸念からリスク回避的な動きとなり、上昇率を縮小して期末を迎えました。

○為替相場

為替相場は、欧州主要通貨は円に対して上昇しました。欧州における政局の不透明感の後退、良好な経済指標が発表されたこと、企業業績拡大への期待感などを背景に、欧州主要通貨が円に対して買われしました。

◆前期における「今後の運用方針」

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組み入れます。強固なバランスシートや潤沢なキャッシュフローが望める企業を中心に、ポートフォリオを構築してまいります。緩和的な金融環境下、欧州景気の回復や、増加が見込まれるインフラ(社会基盤)投資の恩恵が期待される銘柄は投資魅力が高いと考えており、注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

◆ポートフォリオについて

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフローなどの成長性や負債比率などの財務体質の健全性を考慮し、ポートフォリオに組み入れました。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄の組み入れを行ないました。セクターでは、欧州の景気回復の恩恵が期待されるローン残高の拡大が見込まれた銀行を中心に金融や、強固なブランド力を有しパリエーション面でも割安感があると判断した銘柄を中心に生活必需品などのセクターを高位組み入れとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄を中心に組み入れます。強固なバランスシートを有し継続的に高い利益成長が望める企業を中心に、ポートフォリオを構築してまいります。緩和的な金融環境下、欧州景気の回復や、新興国の高い経済成長の恩恵が期待される銘柄は投資魅力が高いと考えており、注目してまいります。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力してまいります。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	11円 (11)
有価証券取引税 (株式)	4 (4)
その他費用 (保管費用)	3 (3)
合 計	18

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
株 式

(2017 年 8 月 23 日から 2018 年 2 月 22 日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	イギリス	百株 4, 893. 1 (→)	千イギリス・ポンド 2, 654 (△ 2)	百株 16, 662. 8	千イギリス・ポンド 7, 156
	スイス	百株 111 (→)	千スイス・フラン 547 (→)	百株 107. 1	千スイス・フラン 1, 175
	デンマーク	百株 225 (→)	千デンマーク・クローネ 8, 153 (→)	百株 27	千デンマーク・クローネ 1, 020
	ノルウェー	百株 812 (→)	千ノルウェー・クローネ 12, 907 (→)	百株 240	千ノルウェー・クローネ 3, 785
	スウェーデン	百株 425 (→)	千スウェーデン・クローネ 3, 592 (→)	百株 43. 3	千スウェーデン・クローネ 1, 299
	ユーロ (アイルランド)	百株 → (→)	千ユーロ → (→)	百株 47. 1	千ユーロ 129
	ユーロ (オランダ)	百株 27 (→)	千ユーロ 125 (→)	百株 1, 577	千ユーロ 961
	ユーロ (ベルギー)	百株 → (→)	千ユーロ → (→)	百株 18. 1	千ユーロ 130
	ユーロ (ルクセンブルグ)	百株 → (→)	千ユーロ → (→)	百株 123	千ユーロ 876
	ユーロ (フランス)	百株 317. 8 (→)	千ユーロ 822 (→)	百株 453	千ユーロ 3, 184
	ユーロ (ドイツ)	百株 1, 733. 1 (→)	千ユーロ 2, 310 (→)	百株 317. 6	千ユーロ 2, 014
	ユーロ (スペイン)	百株 200 (→)	千ユーロ 387 (→)	百株 418. 8	千ユーロ 643
	ユーロ (イタリア)	百株 784 (→)	千ユーロ 399 (→)	百株 4, 474	千ユーロ 2, 019
	ユーロ (フィンランド)	百株 → (→)	千ユーロ → (→)	百株 225	千ユーロ 117
	ユーロ (その他)	百株 153 (→)	千ユーロ 396 (→)	百株 352. 8	千ユーロ 943
	ユーロ (ユーロ通貨計)	百株 3, 214. 9 (→)	千ユーロ 4, 442 (→)	百株 8, 006. 4	千ユーロ 11, 021

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) () 内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株 式

(2017年8月23日から2018年2月22日まで)

当 期				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
DNB ASA (ノルウェー)	81. 2	181, 404	2, 234	ENEL SPA (イタリア)	303. 4	208, 581	687
E. ON SE (ドイツ)	144	166, 380	1, 155	BARCLAYS PLC (イギリス)	620	177, 493	286
DEUTSCHE WOHNEN SE (ドイツ)	29. 31	143, 852	4, 907	BP PLC (イギリス)	226. 76	171, 318	755
3I GROUP PLC (イギリス)	86. 17	115, 398	1, 339	INTERMEDIATE CAPITAL GROUP (イギリス)	90. 97	147, 266	1, 618
NOVO NORDISK A/S-B (デンマーク)	18	97, 476	5, 415	BAYER AG-REG (ドイツ)	9. 6	131, 277	13, 674
IMPERIAL BRANDS PLC (イギリス)	15. 54	75, 049	4, 829	ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS (イギリス)	35. 28	126, 802	3, 594
ENEL SPA (イタリア)	78. 4	52, 449	668	DIAGEO PLC (イギリス)	22	83, 137	3, 778
CIA DE DISTRIBUCION INTEGRAL (スペイン)	20	52, 344	2, 617	KERING (フランス)	1. 7	80, 126	47, 133
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS (イギリス)	15. 3	52, 263	3, 415	TULLOW OIL PLC (イギリス)	230	74, 248	322
PANDORA A/S (デンマーク)	4. 5	47, 040	10, 453	SOCIETE GENERALE SA (フランス)	11. 3	72, 807	6, 443

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国株式

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千円・ポンド	千円	
(イギリス)					
BP PLC	3, 940	1, 942. 4	917	137, 112	エネルギー
BARCLAYS PLC	4, 960	—	—	—	金融
BRITVIC PLC	1, 200	620	431	64, 461	生活必需品
PRUDENTIAL PLC	590	562. 5	1, 042	155, 815	金融
INMARSAT PLC	520	520	238	35, 680	電気通信サービス
BAE SYSTEMS PLC	600	600	360	53, 941	資本財・サービス
AVEVA GROUP PLC	—	35	99	14, 869	情報技術
GLAXOSMITHKLINE PLC	490	360	476	71, 285	ヘルスケア
TALKTALK TELECOM GROUP	—	1, 200	113	16, 952	電気通信サービス
DIAGEO PLC	460	240	599	89, 568	生活必需品
RIO TINTO PLC	170	122	489	73, 242	素材
LADBROKES CORAL GROUP PLC	4, 200	3, 190	537	80, 305	娯楽財・サービス
SMITH & NEPHEW PLC	370	273	347	51, 911	ヘルスケア
GLENCORE PLC	780	780	315	47, 171	素材
SAINSBURY (J) PLC	1, 950	1, 240	316	47, 324	生活必需品
VODAFONE GROUP PLC	1, 900	2, 660	538	80, 483	電気通信サービス
WPP PLC	400	552	761	113, 834	娯楽財・サービス
ASTRAZENECA PLC	195	153	734	109, 774	ヘルスケア
3I GROUP PLC	—	861. 7	801	119, 824	金融
ASHTAD GROUP PLC	490	350	729	108, 985	資本財・サービス
IMPERIAL BRANDS PLC	218	373. 4	995	148, 814	生活必需品
BHP BILLITON PLC	140	140	209	31, 267	素材

銘 柄		期 首		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千円・ポンド	千円	
MONDI PLC		340	280	539	80,637	素材
PERSIMMON PLC		110	68	168	25,250	娯楽財・サービス
BT GROUP PLC		1,660	—	—	—	電気通信サービス
TULLOW OIL PLC		2,300	—	—	—	エネルギー
INTERMEDIATE CAPITAL GROUP		1,180	270.3	288	43,195	金融
イギリス・ポンド 株数・金額		29,163	17,393.3	12,052	1,801,709	
通 貨 計 銘柄数<比率>		24銘柄	24銘柄		<35.1%>	
		百株	百株	千円・フラン	千円	
(スイス)						
SWISS RE AG		106	86	829	94,931	金融
FISCHER (GEORG)-REG		9	6.9	907	103,855	資本財・サービス
NOVARTIS AG-REG		210	163	1,307	149,628	ヘルスケア
LOGITECH INTERNATIONAL-REG		—	73	277	31,717	情報技術
スイス・フラン 株数・金額		325	328.9	3,321	380,133	
通 貨 計 銘柄数<比率>		3銘柄	4銘柄		<7.4%>	
		百株	百株	千円・クローネ	千円	
(デンマーク)						
NOVO NORDISK A/S-B		—	180	5,652	100,096	ヘルスケア
PANDORA A/S		84	129	7,948	140,776	娯楽財・サービス
DFDS A/S		132	105	3,689	65,344	資本財・サービス
デンマーク・クローネ 株数・金額		216	414	17,290	306,217	
通 貨 計 銘柄数<比率>		2銘柄	3銘柄		<6.0%>	

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

銘柄		期 首	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(ノルウェー)		百株	百株	千ユーロ	千円	
DNB ASA		—	572	8,911	121,734	金融
ノルウェー・クローネ		株数、金額	—	572	8,911	121,734
通 貨 計		銘柄数<比率>	—	1銘柄	<2.4%>	
(スウェーデン)		百株	百株	千ユーロ	千円	
INTRUM JUSTITIA AB		199	155.7	3,961	52,324	資本財・サービス
ESSITY AKTIEBOLAG-B		330	382	8,595	113,539	生活必需品
ACADEMEDIA AB		—	373	2,293	30,303	娯楽財・サービス
スウェーデン・クローネ		株数、金額	529	910.7	14,849	196,167
通 貨 計		銘柄数<比率>	2銘柄	3銘柄	<3.8%>	
(ユーロ (アイルランド))		百株	百株	千ユーロ	千円	
SMURFIT KAPPA GROUP PLC		340	292.9	865	114,132	素材
国 小 計		株数、金額	340	292.9	865	114,132
		銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	<2.2%>	
(ユーロ (オランダ))		百株	百株	千ユーロ	千円	
UNILEVER NV-CVA		178	124	537	70,882	生活必需品
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE NV		431	345	608	80,232	生活必需品
KONINKLIJKE KPN NV		2,748	1,338	346	45,659	電気通信サービス
国 小 計		株数、金額	3,357	1,807	1,491	196,774
		銘柄数<比率>	3銘柄	3銘柄	<3.8%>	
(ユーロ (ベルギー))		百株	百株	千ユーロ	千円	
KBC GROEP NV		124	105.9	777	102,534	金融
国 小 計		株数、金額	124	105.9	777	102,534
		銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	<2.0%>	
(ユーロ (ルクセンブルグ))		百株	百株	千ユーロ	千円	
STABILUS SA		151	95	752	99,249	資本財・サービス
RTL GROUP		115	48	337	44,480	娯楽財・サービス
国 小 計		株数、金額	266	143	1,089	143,729
		銘柄数<比率>	2銘柄	2銘柄	<2.8%>	
(ユーロ (フランス))		百株	百株	千ユーロ	千円	
KERING		17	—	—	—	娯楽財・サービス
BNP PARIBAS		170	106	688	90,816	金融
PERNOD RICARD SA		77	35	470	62,004	生活必需品
SOCIETE GENERALE SA		254	174	807	106,510	金融
ACCOR SA		134	77	365	48,154	娯楽財・サービス
CAPGEMINI SE		67	53	543	71,695	情報技術
AXA SA		332	319	811	107,070	金融
RENAULT SA		68	32	275	36,360	娯楽財・サービス
ORANGE		—	187.8	257	33,926	電気通信サービス
国 小 計		株数、金額	1,119	983.8	4,219	556,538
		銘柄数<比率>	8銘柄	8銘柄	<10.8%>	

銘 柄		期 首	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
		百株	百株	千ユーロ	千円	
ユーロ (ドイツ)						
BAYER AG-REG		96	—	—	—	ヘルスケア
SIEMENS AG-REG		42	28	311	41,041	資本財・サービス
E.ON SE		—	1,440	1,181	155,816	公益事業
BASF SE		99	85.2	745	98,327	素材
FRESENIUS SE & CO KGAA		133	103	652	86,085	ヘルスケア
UNITED INTERNET AG-REG SHARE		40	40	222	29,389	情報技術
KOENIG & BAUER AG		126	95	693	91,479	資本財・サービス
INFINEON TECHNOLOGIES AG		270	172	384	50,776	情報技術
DEUTSCHE WOHNEN SE		—	258.3	878	115,846	不動産
国 小 計	株数、金額 銘柄数<比率>	806 7銘柄	2,221.5 8銘柄	5,069	668,763	
ユーロ (スペイン)						
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA		1,761	1,393.2	971	128,092	金融
AMADEUS IT GROUP SA		75	44	263	34,708	情報技術
MASMOVIL IBERCOM SA		20	—	—	—	電気通信サービス
CIA DE DISTRIBUCION INTEGRAL		—	200	383	50,627	資本財・サービス
国 小 計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,856 3銘柄	1,637.2 3銘柄	1,617	213,427	
ユーロ (イタリア)						
TELECOM ITALIA-RSP		8,200	8,200	503	66,457	電気通信サービス
SALINI IMPREGILO SPA		2,100	660	174	23,036	資本財・サービス
ENEL SPA		2,250	—	—	—	公益事業
国 小 計	株数、金額 銘柄数<比率>	12,550 3銘柄	8,860 2銘柄	678	89,493	
ユーロ (フィンランド)						
NOKIA OYJ		1,000	775	363	47,925	情報技術
国 小 計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,000 1銘柄	775 1銘柄	363	47,925	
ユーロ (その他)						
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS		620	420.2	1,082	142,728	エネルギー
国 小 計	株数、金額 銘柄数<比率>	620 1銘柄	420.2 1銘柄	1,082	142,728	
ユ ー ロ 株数、金額	22,038	17,246.5	17,254	2,276,046		
通 貨 計	銘柄数<比率>	30銘柄	30銘柄	<44.3%>		
ファ ン ド 株数、金額	52,271	36,865.4	—	5,082,010		
合 計	銘柄数<比率>	61銘柄	65銘柄	<99.0%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年 2月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	5,082,010	97.5
コール・ローン等、その他	132,979	2.5
投資信託財産総額	5,214,989	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月22日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド＝149.49円、1スイス・フラン＝114.46円、1デンマーク・クローネ＝17.71円、1ノルウェー・クローネ＝13.66円、1スウェーデン・クローネ＝13.21円、1ユーロ＝131.91円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（5,129,961千円）の投資信託財産総額（5,214,989千円）に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年 2月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	5,214,989,523円
コール・ローン等	96,233,784
株式（評価額）	5,082,010,428
未収入金	29,339,826
未収配当金	7,405,485
(B) 負債	80,000,000
未払解約金	80,000,000
(C) 純資産総額（A－B）	5,134,989,523
元本	4,160,632,253
次期繰越損益金	974,357,270
(D) 受益権総口数	4,160,632,253口
1万口当り基準価額（C／D）	12,342円

- *期首における元本額は5,257,802,750円、当期中における追加設定元本額は201,013,041円、同解約元本額は1,298,183,538円です。
*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジあり）2,898,047,885円、ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジなし）1,262,584,368円です。
*当期末の計算口数当りの純資産額は12,342円です。

■損益の状況

当期 自2017年 8月23日 至2018年 2月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	52,410,973円
受取配当金	52,423,546
受取利息	10,294
支払利息	△ 22,867
(B) 有価証券売買損益	471,356,849
売買益	679,811,171
売買損	△ 208,454,322
(C) その他費用	△ 1,334,012
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	522,433,810
(E) 前期繰越損益金	732,252,963
(F) 解約差損益金	△ 322,316,462
(G) 追加信託差損益金	41,986,959
(H) 合計（D＋E＋F＋G）	974,357,270
次期繰越損益金（H）	974,357,270

- (注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。